「光センサー液晶パッド」のご使用にあたって

「光センサー液晶パッド」は、指やペンの形状を光の反射や影で認識し、タッチ操作やペン入力を実現する新しい入出力装置です。
外光や電灯などの周囲の光（主に赤外線）や、指やペンの使い方によっては正しく動作しないことがあります。

使用環境について

周囲の光の状態は､「赤外線量表示」ウィンドウでご確認いただけます。光(主に赤外線）が多いと､操作しにくくなったり､操作できなくなったりします。
その場合は､「赤外線量表示」を目安に､操作できる場所へ移動してください。



「赤外線量表示」ウィンドウ（表示例）

※ 液晶パッドを手のひらや紙などで覆うと、赤外線量表示が「赤外線が多い」「赤外線が非常に多い」表示になります。
　これは、液晶パッドが出力する赤外線を手のひらや紙が反射するためです。
　表示が変わっても、マウス操作やタッチ操作が可能なときはそのままお使いください。

※ 次のような場所では、ご使用いただけない場合があります。

- ・屋外や窓辺など、外光が強い場所
  （外光の状態によっては、指でのマウス操作のみ可能）
- ・電車の中など、明るさが大きく変化する場所
- ・白熱灯やハロゲンランプなどの近く
- ・ハロゲンヒーター、赤外線ヒーター、石油ストーブなどの近く

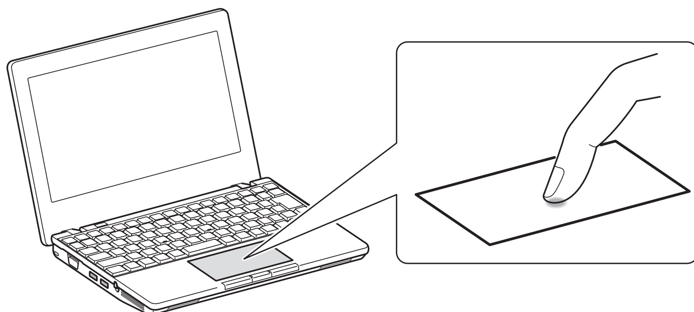
●背景の変更

マウスモード時に ⊞ ＋ Esc を押すと背景画像を白色に切り替えることができます。
「赤外線が非常に多い」環境で切り替えると、指やペンの操作性が改善される場合があります。
背景画像を元に戻すときは、もう一度 ⊞ ＋ Esc を押します。

操作方法について

●**指で操作する場合**

指の形状を認識しやすくするために、指先を付けるようにしてください。



※次のような操作は、正しく認識されない場合があります。

- ・爪先でタッチする
- ・指を水平に寝かせてタッチする
- ・指の側面でタッチする
- ・指をすばやく動かす

●**ペンで操作する場合**

付属の専用ペンをご使用ください。

※ペン先の白い部分以外では入力は認識されません。

お使いになるときのご注意

●**液晶パッドを使い続けていると、液晶パッドが熱くなることがありますが、故障ではありませんので、そのままお使いください。**

かなり熱いと感じたときは、いったんシャットダウンでパソコンの電源を切り、パソコン本体を冷ましてください。

●**液晶パッドに、プライバシーフィルム（視野角制御フィルム）や傷／汚れ防止用のフィルムを貼り付けないでください。**

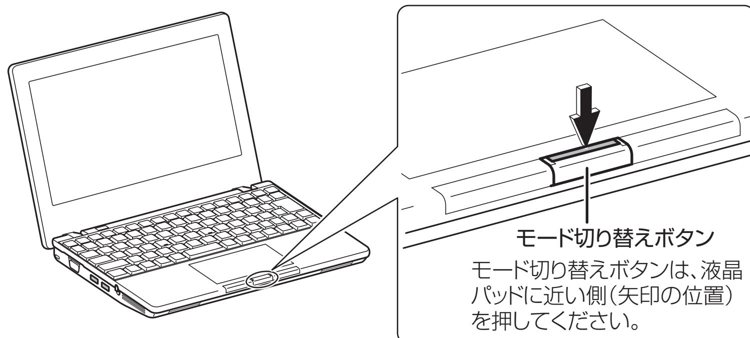
貼り付けると、液晶パッドが正しく動作しなくなります。

●**液晶パッドの上に、紙や物を置かないでください。**

紙や物を置くと、液晶パッドが誤動作することがあります。

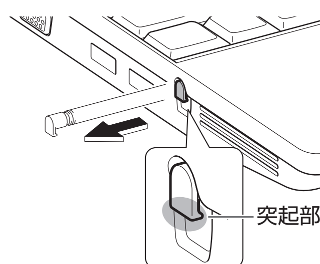
モード切り替えボタンについて

マウスモードとタッチモードを切り替えるためのボタンです。
マウスモードのときに、指またはペンで操作をしても正常に動作しない場合は、モード切り替えボタンを 2 回押してください。
1 回押すとタッチモードに切り替わり、2 回目に押すと正常な状態で元のマウスモードに戻すことができます。



付属のペンについて

ご購入時には、付属のペンはパソコン本体の左側に収納されています。
取り出すときは、突起部をつまんで、まっすぐに引き出してください。



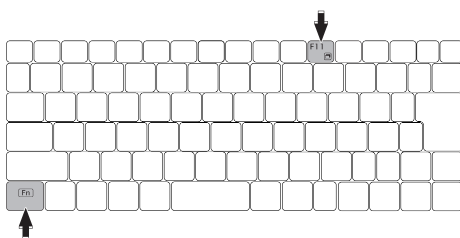
低温やけどについてのご注意

本機やバッテリーパック、AC アダプターの温度が高くなる部分に長時間触れないでください。

低温やけどの原因となることがあります。
また、通風孔およびその周辺は放熱のため熱くなることがありますので、ご注意ください。特にお年寄りや、肌の弱い乳幼児が触れないよう十分注意してください。

[Fn] + [F11] キーについて

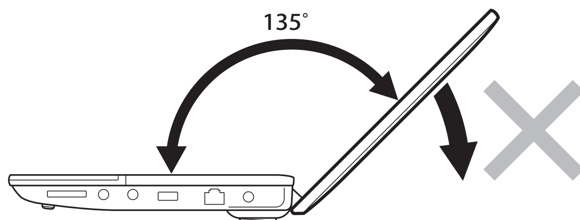
[Fn] + [F11] キーは、ディスプレイおよび液晶パッドの表示をオン／オフするためのキーです。
Windows のセットアップ画面やその他の画面において画面表示がオフになったときは、[Fn] + [F11] キーを押すことによって、画面を正常な状態に戻すことができます。



液晶ディスプレイ開閉時のご注意

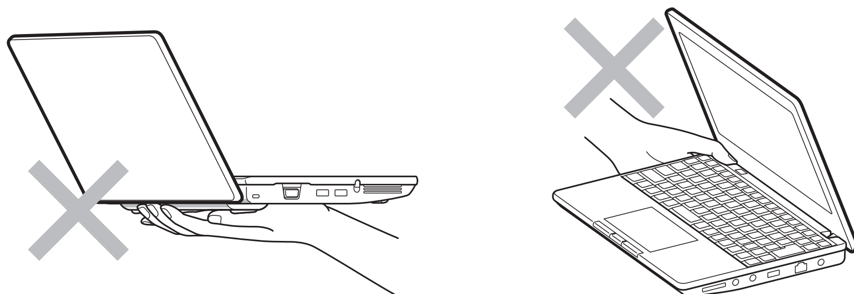
液晶ディスプレイを開くときは、無理な角度（135°を超える角度）まで大きく開かないでください。

故障の原因となります。



液晶ディスプレイを開閉するときは、指などをはさまないようにしてください。

けがや故障の原因となります。
幼児が開閉部に触らないよう十分注意してください。



(TCADZ2740ACZZ) ③